

当機構主要出版物

(価格は消費税込み)

紛争事例に関するもの

1 不動産取引紛争事例集(第3集)

一、五〇〇円
手付けと媒介の法律的性質について論じたうえ、手付け・媒介・賃貸借等の最近の紛争事例について、前二集より深く掘り下げて研究した成果を、事実関係、解決結果、解説、要旨等にまとめたもの。

2 不動産取引紛争事例集

一、五〇〇円

左3の前編とともに紛争が多発しているテーマごとに法律的総論をまとめているほか、典型的な紛争事例について、概要、事実関係、解決結果、論評を簡潔にまとめたもの。

②広告 ③現状有姿販売

④物の瑕疵 ⑤マンション分譲

3 不動産取引紛争事例集 一、五〇〇円

テーマ①重要事項の説明義務

②ローン特約

③交渉預り金、申込み証拠金

④履行の着手 ⑤買替え・下取り

7 宅地・建物取引の判例
(昭和六十九・六十二年) 一、二〇〇円
昭和六十年から六十二年の判例について、事案の概要と判決を簡潔にまとめたもの。

4 都道府県の窓口における不動産取引紛争事例要旨集(平成三年度)

一、七〇〇円

平成三年度において、主要都道府県の相談窓口で受け付けた紛争事例を要約し、分類整理したもの。一部は、解決結果も掲載されている。

5 最近の不動産取引に係る紛争について —平成三年度東京都相談実績から—

一、二〇〇円

東京都不動産業指導部指導課長 小田 武氏講演録。バブル崩壊期における東京都の紛争の特徴等について講演されたもの。

判例に関するもの

6 宅地・建物取引の判例(4)

一、五〇〇円

昭和六十三年から平成二年の間の判例について、事案の概要と判決をまとめたもの。五十二判例収録。

8 報酬請求権に関する判例の要点

一、二〇〇円

媒介報酬に関する七十六の判例を分類整理し、事案の概要、判旨を簡潔にまとめた。

9 宅地建物取引判例の要点

一、二〇〇円

宅建業者が当事者になつていて一〇二の判例について、判例の要点、事件の概要、争点、判旨について簡潔にまとめたもの。

10 判例から見た業者責任の動向

—専門家責任としての宅建業者の責任—

五〇〇円

立教大学 栗田 哲男先生講演録。

最近の判例から見た専門家としての業者の責任の動向について講演されたもの。

契約書に関するもの

11 標準売買契約書(媒介用)の解説

八〇〇円